

## 参考文献

1. 伊藤朋之、上野丈夫、梶原良一、下道正則、上窪哲郎、伊藤真人、小林正人：地上到達紫外光量の監視技術の開発。気象庁「研究時報」43巻 213 - 273 頁, 1991.
2. 環境庁「オゾン層保護検討会」編：オゾン層を守る。日本放送出版協会.1989.
3. 気象庁：オゾン層観測報告 1993 - 2001
4. 気象庁：地球温暖化監視レポート 1992,1993
5. 気象庁観測部：有害紫外光の観測網の確立について.1990
6. 佐々木政子：UV - B 紫外光線量計とその応用.照明学会研究資料.1990.
7. 気象庁技術報告第 112 号：オゾン層の観測・解析の現状、1992.
8. 昭和 63 年度環境庁委託業務結果報告書：オゾン層等状況解析手法検討調査。1989.
9. 平成元年度環境庁委託業務結果報告書：オゾン層等状況解析調査 - 基礎調査 - 1990.
10. T.Tominaga : Pure and Applied Chemistry, 64, 529, 1992
11. 富永健、巻出義紘：日本化学会誌, 1991, 351
12. S.A. Montzka et al.:Nature,398,690,1999
13. NOAA : Climate Monitoring and Diagnostics Laboratory,summary Report No.24,1996-1997
14. WMO / UNEP : 科学パネル報告書 , 1994,1998

## 成層圏オゾン層保護に関する検討会

### 科学分科会

座長	富永	健	東京大学名誉教授
委員	秋元	肇	地球フロンティア研究システム 大気組成変動予測研究領域・領域長
	岩坂	泰信	名古屋大学大学院環境学研究科教授
	小川	利紘	宇宙開発事業団地球観測利用研究センター 研究ディレクター
	下道	正則	気象庁観測部環境気象課オゾン層情報センター所長
	中根	英昭	国立環境研究所大気圏環境研究領域上席研究官
	村松	久史	名城大学理工学部教授
	山内	恭	国立極地研究所南極圏環境モニタリング研究センター教授

### 環境影響分科会

座長	滝澤	行雄	国立水俣病総合研究センター顧問
委員	青木	康展	国立環境研究所環境健康領域分子細胞毒性研究室長
	市橋	正光	神戸大学医学部教授
	今村	隆史	国立環境研究所成層圏オゾン層変動のモニタリングと機構 解明プロジェクトグループ オゾン層モデリング研究チーム総合研究官
	小野	雅司	国立環境研究所環境健康研究領域疫学国際保健研究室長
	近藤	矩朗	東京大学大学院理学系研究科教授
	田口	哲	創価大学工学部教授
	竹内	祐一	北海道東海大学工学部教授